

令和7年8月20日

岩手県知事 様  
達増拓也

# 要 望 書

金ヶ崎町長 高橋寛寿

金ヶ崎町議会議員 伊藤雅章

## 令和7年度岩手県と金ケ崎町の政策協議に係る要望項目一覧

(要望件数：11件 継続10件、新規1件)

NO	重点	広域	要望項目	区分	ページ数
1	○		一般国道4号の4車線拡幅整備について	継続	1～4
2	○		北上川流域における自動車・半導体産業に対する集中的投資について	継続	5～7
3	○	○	地域医療体制の充実について	継続	8～9
4	○		雪対策に係る財政支援について	継続	10～11
5	○		農地の基盤整備事業実施の加速化について	<b>新規</b>	12
6		○	(仮称)新金ケ崎大橋の新設をはじめとした「北上金ケ崎パシフィックルート」の整備について	継続	13～15
7		○	東北横断自動車道釜石秋田線北上 JCT 江刺田瀬 IC 間直線化整備について	継続	16
8		○	JR 東北本線の利便性向上について	継続	17
9		○	県南地域における新たな工業高校の設置について	継続	18
10			一般県道久田笹長根線、胆沢金ケ崎線の歩道整備の促進について	継続	19～21
11			北上川右岸治水対策事業について	継続	22～23

## 1. 一般国道4号の4車線拡幅整備について（継続）【重点要望】

### 要 旨

一般国道4号金ケ崎拡幅、水沢金ケ崎道路の事業促進に向けて、国への働きかけについて、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

一般国道4号金ケ崎区間の4車線拡幅整備につきまして、平成29年度事業化となり、令和元年度から用地買収に着手し、精力的に事業を推進いただいておりますことに深く感謝申し上げます。また、水沢金ケ崎道路が令和6年度に事業化されるなど、更なる事業の進捗を期待しております。

岩手中部（金ケ崎）工業団地は、従来からの自動車・半導体・医療品のほか、関連業などの進出に備えた岩手中部工業団地南エリア開発も進めております。また、町内の国道4号沿線には新たな宿泊施設・物流倉庫の建設が進んでおります。

しかしながら、町内における国道4号の2車線区間では、慢性的な交通渋滞、特に冬期における降雪による交通障害が発生しており、物流のボトルネックとなっております。

以上のことから、次の事項について、国へ働きかけていただきますよう、要望いたします。

- 1 一般国道4号金ケ崎拡幅、水沢金ケ崎道路の事業促進を図ること。
- 2 国の公共事業関係費を、平成21年度以前の7～8兆円規模にまで回復させるべく大幅な増額を図るとともに、地域に必要な公共事業予算の安定的・持続的な確保を図ること。
- 3 昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害状況等を踏まえると、国土強靱化施策の更なる加速化・深化を図る必要があることから、「第1次国土強靱化実施中期計画」で示された施策を計画的・継続的に推進するために必要な予算について、資材価格・人件費の高騰等による影響を適切に反映したうえで、満額確保すること。また、激甚化・頻発化する大規模自然災害時の脅威・危機に即応するための、地方整備局、河川国道事務所の体制の更なる充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと。

# 一般国道4号金ケ崎拡幅・水沢金ケ崎道路事業促進要望区間 位置図

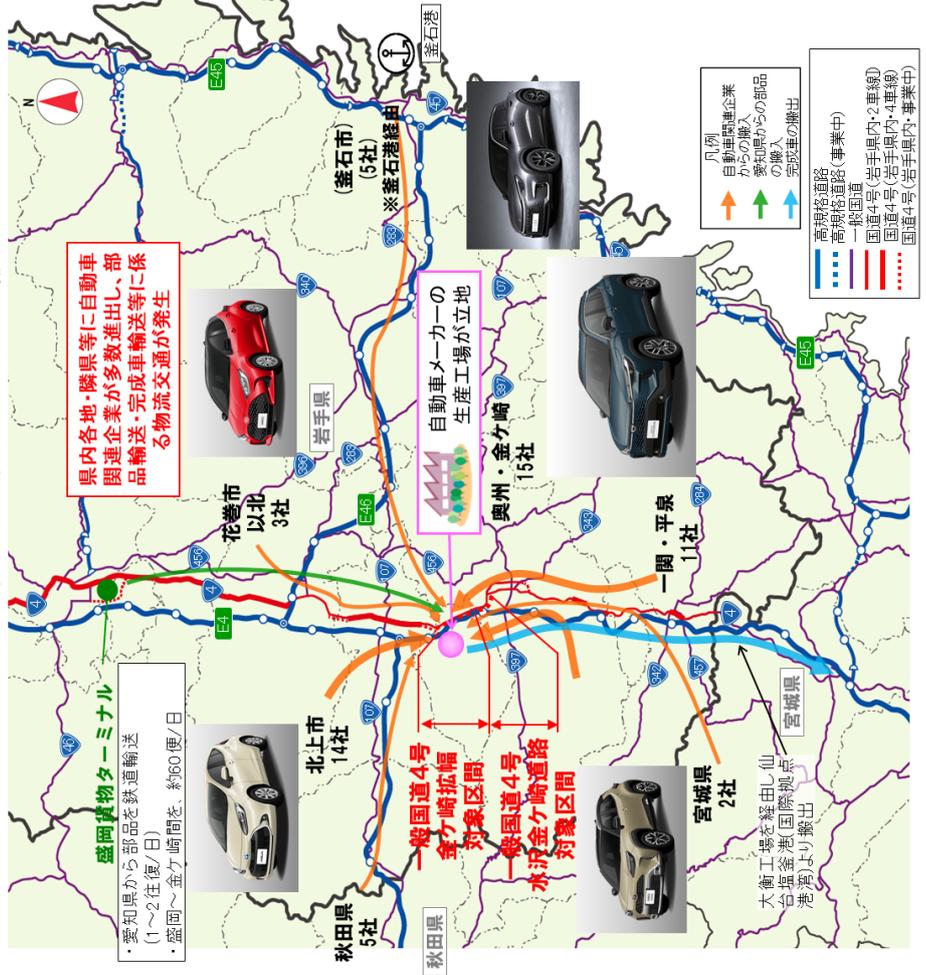


# 自動車関連企業の進出を支援する国道4号

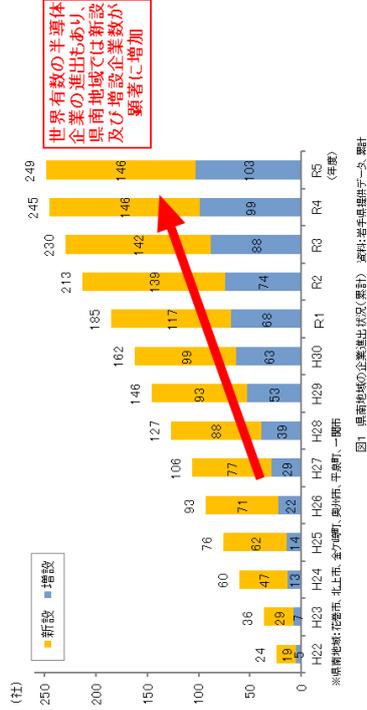
- 東日本大震災後、自動車関連企業では部品供給を行う企業の進出・設備投資拡大を通じて、東北全体の復興に貢献
- 岩手県は自動車関連の製造品出荷額が増加しており、対象地区周辺(県南地域※)は県内生産の9割以上を占める

※県南地域：花巻市、北上市、金ヶ崎町、奥州市、平泉町、一関市

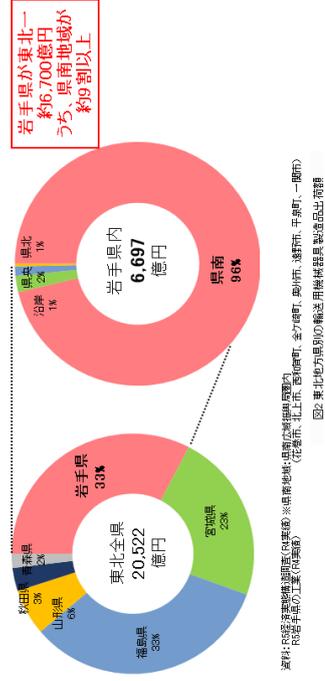
## ▼自動車関連の部品・完成車の輸送

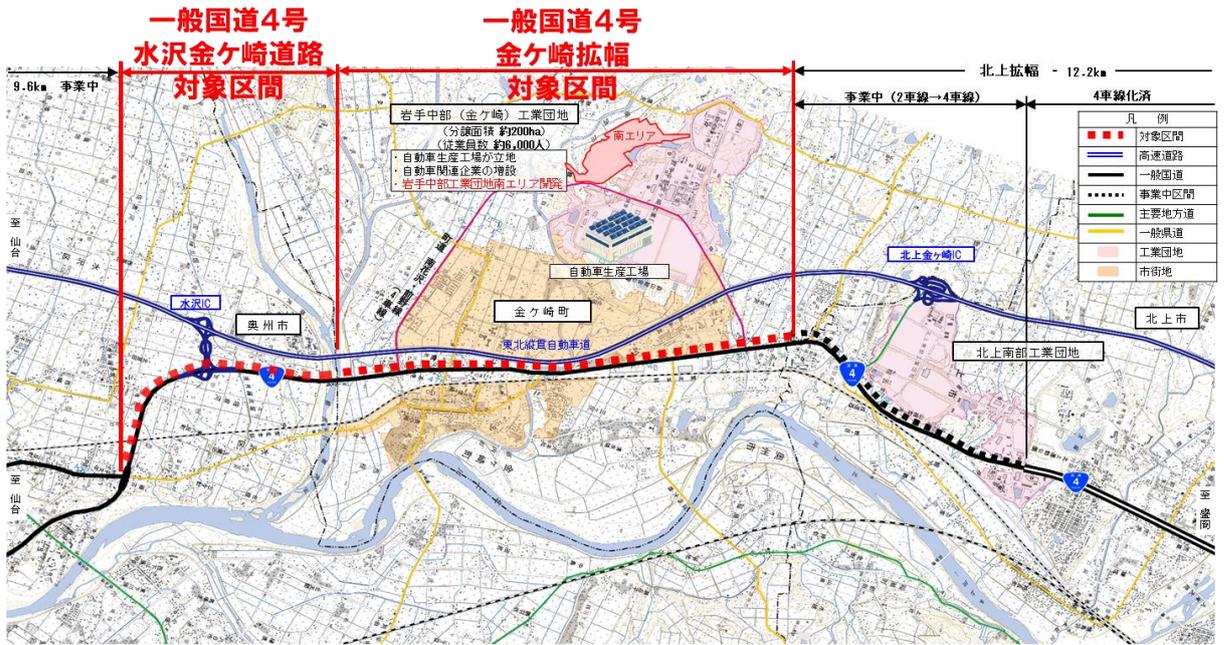


## ■ 県南地域における企業の進出・設備投資が加速



## ■ 自動車関連の製造品出荷額の高いシェア





## 2. 北上川流域における自動車・半導体産業に対する集中的投資について（継続）

### 【重点要望】

#### 要 旨

北上川流域における自動車・半導体産業振興への集中的投資について、特段のご高配をお願い申し上げます。

#### 要望内容

北上川流域は、岩手県における自動車産業の重要拠点として位置付けられており、トヨタ自動車東日本(株)岩手工場では、「アクア」「ヤリスクロス」など人気車種に加えレクサスの新型車種である「LBX」の生産が開始されております。また、(株)デンソー岩手など主要サプライヤーによる大型投資や関連する物流業の進出も着実に進み、本県経済をけん引しております。

また、近年、半導体産業においては、隣接市のキオクシア岩手(株)、東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ(株)が大規模工場棟を建設しているほか、関連企業の進出、設備投資が加速化していること、更には、今後もクルマの電子化・電動化に伴う半導体需要の急増が見込まれる中、投資意欲が特に旺盛な状況であります。

このような状況下、町が推進している、大規模産業用地の確保に向けた岩手中部工業団地南エリア整備に当たり、地域の実情を踏まえた土地利用の調整を図りながら、用地造成及びこれに伴う排水処理設備等のインフラ整備に集中的に投資することが必要不可欠であると考えます。

重要物流道路にも指定された町道南花沢・前野線等は、岩手中部（金ヶ崎）工業団地へのアクセス道路であり、大型車の交通量が多いほか、近隣市町からの通勤経路となっております。本県経済をけん引している自動車産業の重要拠点であることから、道路の維持補修が必要不可欠であり、その費用負担が課題となっております。

以上のことから、次の事項について国に対しての働きかけも含め要望いたします。

- 1 農地を含めた土地の利用については、地域の実情を踏まえた土地利用が促進されるよう配慮すること。
- 2 大規模産業用地造成及びこれに伴うインフラ整備・修繕費用に対する補助、低利融資制度を創設すること。
- 3 地方自治体と連携した民間事業者による産業用地整備について、地権者が土地を譲渡した際の売却益に対して所得控除を設ける産業用地整備促進税制を創設すること。
- 4 重要物流道路にも指定された町道南花沢・前野線等の県道昇格及び昇格までの維持管理に係る支援を行うこと。

## 岩手中部工業団地南エリア 概要



※赤線で囲んだ区域が岩手中部工業団地南エリア



### 3. 地域医療体制の充実について（継続）【重点事項】

#### 要 旨

岩手中部・胆江・両磐周産期医療圏の周産期医療体制の維持、保健活動を担う小児科医師の確保について、特段のご高配をお願い申し上げます。

#### 要望内容

胆江保健医療圏には分娩施設が皆無のため、岩手中部及び両磐医療圏での出産となりますが、令和7年度当初分娩予約ができない状況があり、妊婦の精神的な負担となっていました。安心安全な出産のため、岩手中部・胆江・両磐周産期医療圏での周産期医療体制の維持及び医療提供の充実が課題と考えます。

また、全国的に小児科医師は減少しており、地域医療、保健活動における小児科医師及び新たに創設された5歳児健康診査を担当する医師等の確保も困難です。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 岩手中部・胆江・両磐周産期医療圏の周産期医療体制を維持するため医師の人材確保を図ること。
- 2 胆江保健医療圏における地域医療、保健活動における小児科医師の確保を図ること。

<参考> 出生医療機関別内訳（件数）

保健医療圏	分娩施設	R 4	R 5	R 6
胆江	1 診療所 ※R 3 分娩終了	—	—	—
	2 診療所 ※R 2 閉院・分娩終了	—	—	—
岩手中部	県立中部病院	26	24	9
	北上済生会病院	47	39	36
	診療所	5	8	10
両磐	県立磐井病院	2	6	2
	診療所	2	3	1
盛岡		4	7	2
宮古		1	—	—
気仙		1	—	1
釜石		—	—	—
久慈		—	—	—
二戸		1	—	1
県外		4	1	2
合計		93	88	64

資料：金ヶ崎町子育て支援課

#### 4. 雪対策に係る財政支援について（継続）

##### 要 旨

除雪体制の確保に係る財政支援が充実するよう、国への働きかけについて、特段のご高配をお願い申し上げます。

##### 要望内容

県内においては、冬期の降雪による交通障害が住民生活、地域経済活動に大きな影響を及ぼします。近年、気温上昇の影響による少雪の年がある中、急な大雪に見舞われることも増えてきており、除排雪に係る経費が天候に大きく左右されている状況にあります。特に大雪の際は、除排雪に係る経費が増大し、町の大きな財政負担となっております。

一方、極端な少雪の際は、除排雪業務を受注する業者の収入が減少することから、除排雪業務から業者が撤退することが懸念されております。また、除雪機械オペレータの高齢化が進む中、除雪の業務は夜間作業が多く、出勤が天候に左右されることから、新たな担い手の確保が難しい状況にあります。

今後も住民生活の安全及び地域経済活動を確保するためには、持続的な除排雪体制の構築に係る財源の確保、除雪オペレータの担い手の確保及び除雪受託業者等の維持のための少雪時における安定した収入の確保が必要となっております。

以上のことから、次の事項について、国へ働きかけていただきますよう、要望いたします。

- 1 大雪の際の除排雪に係る経費に対する財政支援を充実すること。
- 2 少雪時も含めた持続的な除雪体制確保のための財政支援を行うこと。

町の積雪深（日/cm）及び最低気温の推移（期間：12月1日から3月31日）

項目		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
積雪深	最大値	107.0cm	54.0cm	44.0cm	29.0cm	21.0cm
	最小値	0.0cm	0.0cm	0.0cm	0.0cm	0.0cm
	平均値	49.9cm	25.8cm	16.0cm	2.8cm	2.3cm
最低気温	最大値	11.3℃	℃	12.4℃	6.2℃	6.3℃
	最小値	-18.3℃	℃	-12.5℃	-10.9℃	-10.6℃
	平均値	-3.3℃	℃	-2.3℃	-1.3℃	-2.4℃

※積雪量の観測所：六原、気温の観測所：江刺（※R3データ無し）

町の委託料等の推移（期間：12月から3月）

項目		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
委託料	千円	427,340	346,036	262,268	166,548	195,758
受託業者数	社	14	14	16	16	16
除雪機械台数	台	54	55	59	63	62

## 5. 農地の基盤整備事業実施の加速化について（新規）【重点要望】

### 要 旨

岩手県の農業の持続的発展のため、農地の基盤整備事業の集中的推進と事業期間の短縮について、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

現在金ケ崎町では、大森・鳥の海上地区（35.5ha）、原・蟹沢地区（66.5ha）が農地の基盤整備事業が継続中であり、三ヶ尻地区（116.0ha）、上永沢地区（168.0ha）、永栄地区（286.0ha）の3地区で、計画調査事業が進められています。

金ケ崎町の農業振興地域内の水田は約 3,157ha、基盤整備面積は上記の5地区を含め約 1,424ha となり、未整備面積は約 1,733ha となります。

計画調査事業が行われている3地区の事業完了予定は、三ヶ尻地区が令和18年度、ほかの2地区は令和19年度以降となっており、地域の農業者が将来を展望することが難しくなっていることから、担い手の確保、営農計画の策定などにおいて支障が出始めています。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 岩手県として農地の基盤整備事業に対する集中投資期間を定め、特化した予算措置を行い、迅速に整備を進めること。
- 2 現在、計画調査事業を実施している地区については、事業完了後速やかに工事着工できるように進めること。

## 6. (仮称)新金ケ崎大橋の新設をはじめとした「北上金ケ崎パシフィックルート」の整備について(継続)

### 要 旨

(仮称)新金ケ崎大橋の新設をはじめとした「北上金ケ崎パシフィックルート」の整備について、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

奥州市江刺と金ケ崎町を結ぶ金ケ崎橋は、地域に密着した生活路線である県道江刺金ケ崎線のうち北上川に架かる橋梁であり、近年、両市町や北上南部工業団地への自動車関連企業等の立地が進んでいることから、産業道路としても重要な機能を持っております。当該路線は、岩手中部(金ケ崎)工業団地、江刺中核工業団地、北上南部工業団地に関連する産業及び物流の路線として、金ケ崎町と奥州市江刺、北上市と釜石港及び大船渡港を結ぶ産業振興・物流支援の重要道路でもあります。

しかし、金ケ崎橋から県道沿い一帯は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されていることから、拡幅等の整備が制約され、その東に位置する金ケ崎橋は、幅員が狭く歩道敷設も構造的にできない状況で、歩行者や自転車等の通行が常に危険と隣り合わせであり、大型車両等の通行ができない状況にあります。また、産業集積の進行に伴い通行車両が増加し、朝夕の通勤時間帯には交通渋滞が発生しております。

(仮称)「新金ケ崎大橋」の新設は、産業振興に寄与し、企業誘致を進める上でも地域の安全・安心を確保する上でも重要な整備であり、将来の県南部の産業経済発展のために必要な道路になると考えております。

令和4年度に北上、奥州、金ケ崎の2市1町による「北上金ケ崎パシフィックルート整備促進期成同盟会」を設立し、令和5年度には釜石市及び大船渡市を加え4市1町で要望活動を行っております。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 地域住民の安全性や工業団地間を結ぶ連結ルートの確保のため、奥州市江刺と金ケ崎町を結ぶ一般県道江刺金ケ崎線金ケ崎橋「(仮称)新金ケ崎大橋」の整備促進を図ること。
- 2 県道255号から国道456号を經由し江刺田瀬ICに至るルートにおいて、所要時間短縮のためのバイパス整備や狭小区間の拡幅等を行い、釜石港及び大船渡港等の太平洋側への物流を支える産業拠点道路としての機能向上を図ること。

# (仮称) 新金ヶ崎大橋 構想図



## 現在の状況



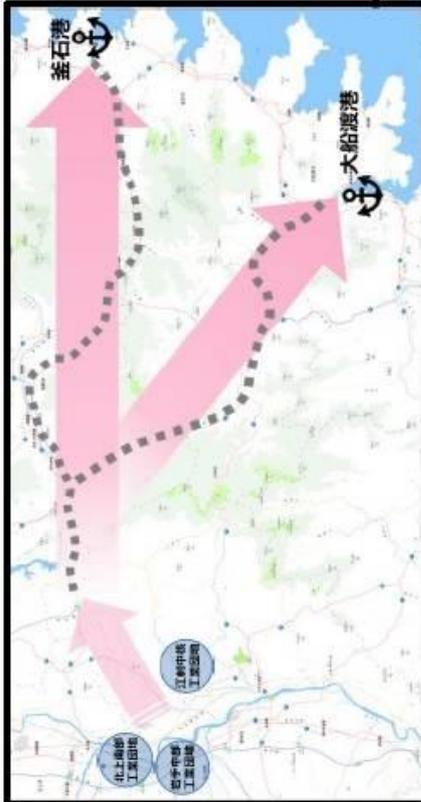
金ヶ崎橋付近  
歩道がないことから危険な状況



岩手銀行金ヶ崎支店前交差点付近  
道路幅員が狭い状況

## 北上金ケ崎パシフィックルート概要

### 北上金ケ崎パシフィックルートの概要



- 奥州市江刺と金ケ崎町を結ぶ  
(仮称) 新金ケ崎大橋の新設
- 国道4号-江崎大橋-県道255号-国道456号  
-国道107号のルートの整備促進

釜石港・大船渡港へのアクセス、各工業団地間の  
連絡を改善

⇒ 地域企業の安定輸送を支援  
地域住民の安全性の向上



## 7. 東北横断自動車道釜石秋田線北上 JCT 江刺田瀬 IC 間直線化整備について（継続）

### 要 旨

東北横断自動車道釜石秋田線北上JCT江刺田瀬IC間直線化整備の事業化に向けて、岩手県新広域道路交通ビジョン並びに岩手県新広域道路交通計画（広域道路ネットワーク計画）に位置付けるよう、特段の御高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

東北横断自動車道釜石秋田線は、平成31年3月に全線開通し、太平洋側と日本海側の人流、物流を担う社会基盤として重要な役割を担っております。近年では、秋田自動車道の大曲IC－北上西IC間において4車線化が順次事業化されたことで広域利用のニーズが一層高まっており、横軸強化として路線の重要性がさらに高まっております。

しかしながら、現状、当該路線は北上JCTから花巻JCTまで大きく迂回するルートのため、秋田及び仙台方面から釜石方面に向かう場合、移動時間のロスが生じており、釜石港や大船渡港発着のコンテナ輸送や北上市への救急搬送の大きな課題となっております。

北上JCTから江刺田瀬IC間を高規格幹線道路として直線的に接続することで、走行距離が大きく短縮され、円滑で安全な物流ルート確保や広域観光の拡大などの効果が期待できます。

令和4年度には、北上、大船渡、遠野、釜石、奥州、西和賀、金ヶ崎、住田並びに、秋田県の秋田、横手、大仙の11市町による「東北横断自動車道釜石秋田線北上JCT江刺田瀬IC間整備促進期成同盟会」を設立しております。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 東北横断自動車道釜石秋田線北上 JCT 江刺田瀬 IC 間直線化整備について、岩手県新広域道路交通ビジョン並びに岩手県新広域道路交通計画（広域道路ネットワーク）に位置付けること。

## 8. JR 東北本線の利便性向上について（継続）

### 要 旨

JR 東北本線利用者の利便性が向上するよう JR 東日本(株)へ働きかけていただきますよう、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

JR 東北本線は、住民の広域移動の貴重な交通手段となっていますが、その運転時刻は、朝の時間帯を除きおおむね 1 時間以上間隔が空いています。全体として盛岡駅—北上駅間の運転間隔と比べると盛岡駅—金ケ崎駅間の運転間隔が長く移動利用に不便な状況が続いています。

また、金ケ崎駅及び六原駅が交通系 IC カード「Suica」の利用可能エリアに含まれていないため、両駅を発着とする JR 東北本線の利用者にとって不便な状況となっております。

令和 6 年 3 月 31 日に岩手県交通(株)が運行する広域路線が廃止となり、広域移動のための JR 東北本線の重要性が増しています。

なお、町では六原駅利用者の利便性向上のため、駅前駐車場を整備し（令和 7 年 3 月供用開始）、現在は駅周辺の道路改良に取り組んでおります。

以上のことから、次の事項について、JR 東日本(株)へ働きかけていただきますよう要望いたします。

- 1 JR 東北本線利用者の利便性向上のため、北上駅発着の普通列車を一ノ関駅発着に延伸すること。
- 2 交通系 IC カード「Suica」について、JR 東北本線盛岡駅から一ノ関駅までの未導入駅に早期導入するとともに、盛岡エリア・仙台エリアにまたがる区間乗車において、相互利用できるよう整備すること。
- 3 無人駅においても駅利用者が安心・安全に待合できるような環境に整備すること。

## 9. 県南地域における新たな工業高校の設置について（継続）

### 要 旨

県南地域における新たな工業高校の設置場所や学科構成などをご検討いただくことについて、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

北上川流域は、岩手県における自動車産業の重要拠点として位置づけられており、多くのものづくり人材が活躍しております。自動車や半導体産業等が発展していくためには、地場産業を担う優秀な人材を将来にわたって育成していくことが課題となっております。

「新たな県立高等学校再編計画後期計画」において、水沢工業高校と一関工業高校の統合により県南地域へ工業高校が新設されることが示されました。

2つの歴史ある工業高校が再編されることに、不安を抱いているところもあります。一方、県教育委員会が掲げる「時代に対応した新しい学びの創設も検討しながら、産業人材のニーズに幅広く対応できる工業教育の充実に向けて教育環境を整備する」という統合校の設置理念が生かされるのであれば、大いに期待の持てる計画であり尊重するところであります。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 新設校の設置については、通学の利便性の良い場所へ設置すること。
- 2 学科構成については、産業人材のニーズに幅広く対応できる構成とし、高度な専門教育が受けられるよう体制を構築すること。

## 10. 一般県道<sup>きゅうでんさきながね</sup>久田笹長根線、胆沢金ケ崎線の歩道整備の促進について（継続）

### 要 旨

歩行者の安全確保のため、一般県道<sup>きゅうでんさきながね</sup>久田笹長根線、胆沢金ケ崎線の歩道整備について、特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

一般国道4号から北上市和賀に至る一般県道<sup>きゅうでんさきながね</sup>久田笹長根線は、千貫石温泉、北上市西部の夏油<sup>げとう</sup>温泉、夏油<sup>げとう</sup>高原スキー場をはじめとする豊かな観光資源へのアクセスとして、また岩手県立農業大学校、岩手県立花きセンター及び東北横断自動車道（釜石秋田線）へのアプローチとして地域に密着した路線です。

また、一般国道4号から一般国道397号線に至る一般県道胆沢金ケ崎線は、沿線に永岡小学校、金ケ崎小学校の通学路として、また沿線町民の通勤、通学等の日常生活に必要不可欠な路線です。

自動車産業等の振興に伴い、北上金ケ崎 IC や一般県道前沢北上線から岩手中部（金ケ崎）工業団地等に向かう通勤車両及び物流の大型車両の交通量が急増しております。

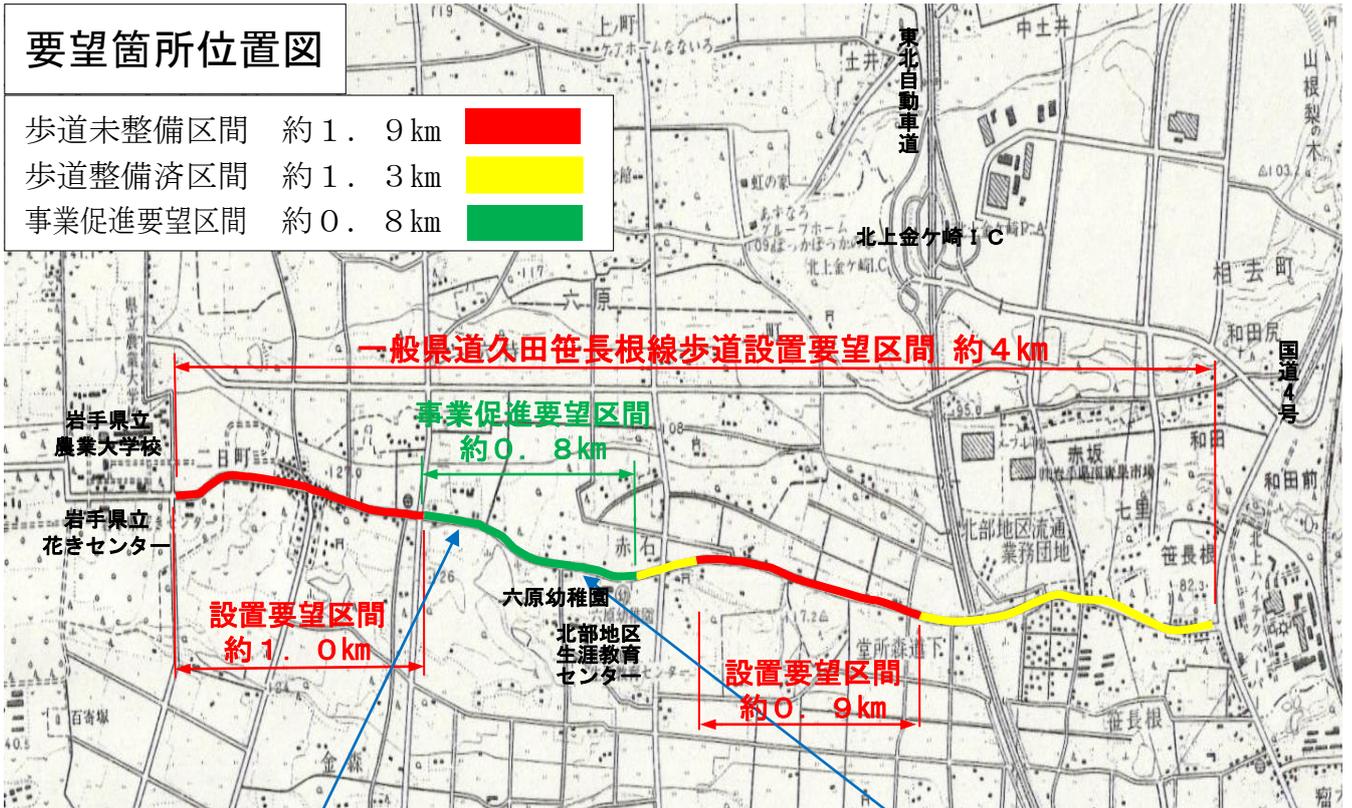
児童・生徒が関係する事故があったことや大型車の交通量が増加しており、地元住民や保護者などから児童・生徒、高齢者等の歩行者の安全確保を強く求められております。

以上のことから、次の事項について要望いたします。

- 1 一般県道久田笹長根線及び胆沢金ケ崎線の歩道整備に係る事業を促進すること。
- 2 一般県道久田笹長根線及び胆沢金ケ崎線の歩道整備に係る未整備区間を解消すること。

# 要望箇所位置図

歩道未整備区間	約 1.9 km	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:red;"></span>
歩道整備済区間	約 1.3 km	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:yellow;"></span>
事業促進要望区間	約 0.8 km	<span style="display:inline-block; width:15px; height:15px; background-color:green;"></span>



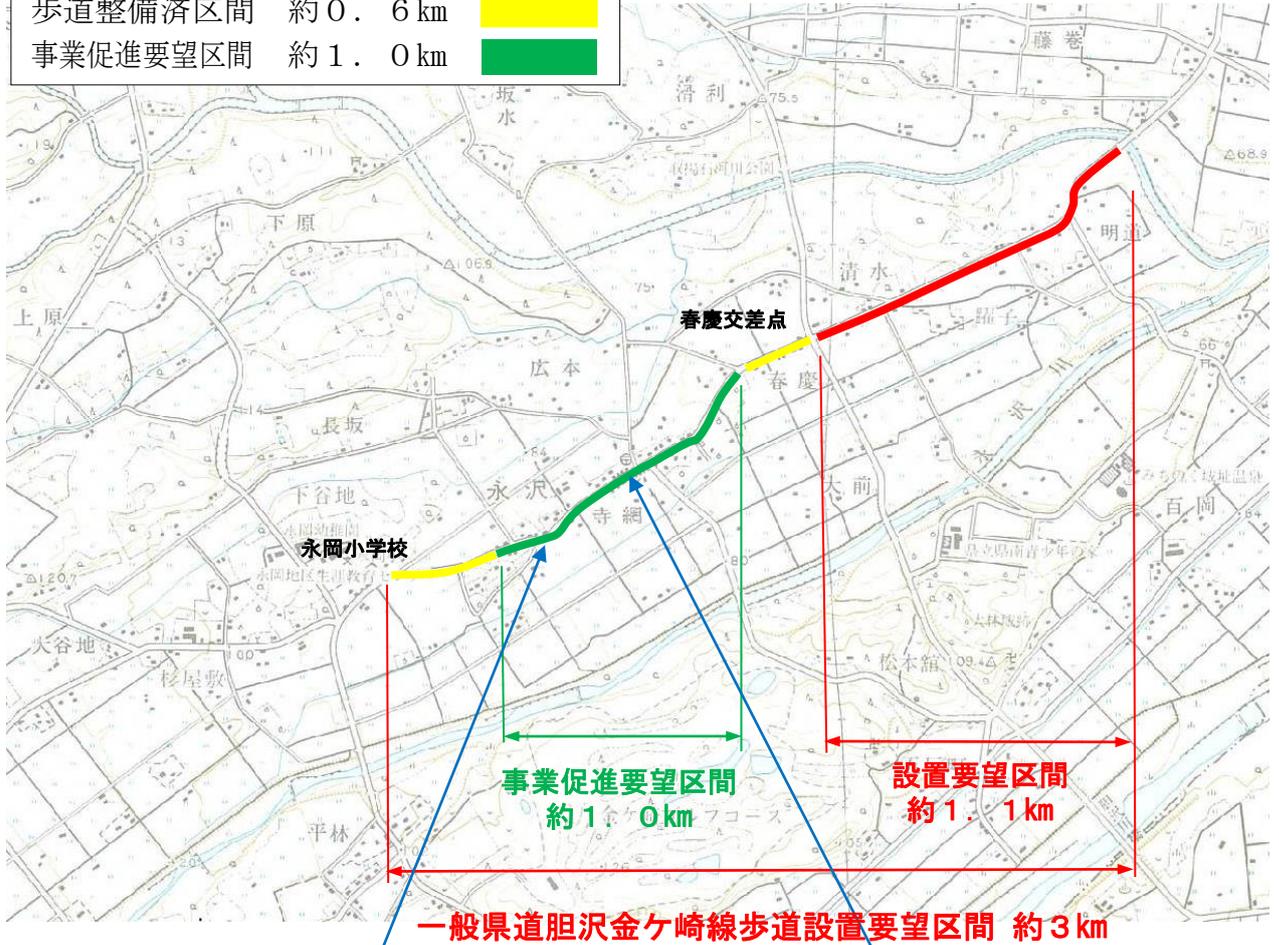
県道前沢北上線の東側付近  
(歩道がなく非常に危険)



北部地区生涯教育センター入口付近  
(歩道がなく非常に危険)

## 要望箇所位置図

歩道未整備区間	約 1. 1 km	
歩道整備済区間	約 0. 6 km	
事業促進要望区間	約 1. 0 km	



急なカーブのため見通しが効かないため歩行者の通行が困難



一部幅員が狭くセンターラインが引けない区間があり車のすれ違いが困難であり歩行者の通行は危険

## 11. 北上川右岸治水対策事業について（継続）

### 要 旨

北上川右岸の無堤防区間解消の早期実施について、国へ働きかけていただきますよう特段のご高配をお願い申し上げます。

### 要望内容

本要望箇所は、平成 23 年度に堤防の補強工事が完成した江崎大橋南側から一級河川宿内川合流地点までの右岸下流約 1,800 メートルのうち、かさ上げが必要な区間が約 700 メートルであり、更に下流約 1,100 メートルが無堤防区間であることから、平成 14 年及び平成 19 年の大雨・台風により、田畑に冠水被害を受けたところです。

以上のことから、次の事項について、国へ働きかけていただきますよう、要望いたします。

- 1 かさ上げ区間約 700 メートル及び無堤防区間約 1,100 メートルの解消工事を早期に実施すること。

# 要望箇所位置図

